



中心市街地活性化 好取組事例

人口規模別分類(5万人未満)

市町村名	稚内市(北海道)【平成21年6月30日認定】		人口(平成27年国勢調査)		36,399人
計画期間	平成21年6月～平成25年3月				
目標指標	歩行者交通量(休日・平日平均)の増加				
基準値	938人／日 (平成19年)	目標値	1,079人／日 (平成24年)	実績値	1,282人／日 (平成24年)
取組概要	<p>○第1期計画において、稚内駅前地区第1種市街地再開発事業により新たな拠点として、映画館や飲食物販店舗、地域交流センターといった集客機能が設備された複合交流施設を整備した。</p> <p>○同時に駅前広場、周辺道路を一体的に整備したことにより、「マチ」から「みなと」までを統一感のある景観を形成し歩行環境が向上した。</p> <p>○一体的な事業を実施したからこそ生まれる相乗効果が、歩行者交通量の増加に大きく寄与した。</p>				
					
	＜複合交流施設＞		＜稚内駅周辺地区＞		

市町村名	久慈市(岩手県)【平成19年5月28日認定】		人口(平成27年国勢調査)		35,644人
計画期間	平成19年5月 ~ 平成25年3月				
目標指標	年間商品販売額の増加				
基準値	4,460百万円 (平成15年)	目標値	4,800百万円 (平成24年)	実績値	5,112百万円 (平成24年)
取組概要	<p>○平成20年4月に「やませ土風館(観光交流センターと物産館からなる複合施設)」がオープンし、観光客だけではなく食品や日用品を求める市民によっても賑わっている。</p> <p>○平成23年3月に発生した東日本大震災によって全体的に観光入込が落ち込んだが、最近はNHK連続テレビ小説の舞台になる等、徐々に回復の兆しが見られる。</p> <p>○「やませ土風館」の賑わいが、「成功店モデル創出・波及事業」等の取組みによって周辺の商店街へも波及したことにより、中心市街地における商業の活性化につながった。</p>				
					
	<p><やませ土風館の様子></p>		<p><周辺では定期的に市(いち)を開催></p>		

市町村名	大野市(福井県)【平成20年7月9日認定】		人口(平成27年国勢調査)	33,128人	
計画期間	平成20年7月 ~ 平成25年3月				
目標指標	関連施設年間入込み客数の増加(中心市街地主要5施設)				
基準値	80,234人 (平成19年)	目標値	100,000人 (平成24年)	実績値	133,031人 (平成24年)
取組概要	<p>○第1期計画において、観光客等の来訪者が立ち寄り、集う場所として、「越前おおの結ステーション」や「城下町東広場」等の観光拠点の整備を行った。</p> <p>○平成22年には、越前大野城築城430年祭を開催し、関連施設利用者への集客に大きな効果をもたらした。</p> <p>○越前大野城ライトアップ事業、平成大野屋事業等の継続した取組により、越前大野城築城430年祭終了後も、イベントの効果が一過性で終わらず、街中に賑わいをもたらしている。</p>				
					
	<p><越前大野城築城430年祭></p>		<p><まちなか遠足誘致促進事業></p>		

市町村名	大野市(福井県)【平成25年3月29日認定】		人口(平成27年国勢調査)		33,109人
計画期間	平成25年4月 ~ 平成30年3月				
目標指標	関連施設の年間入込み客数(中心市街地主要4施設)				
基準値	136,093人 (平成23年)	目標値	144,000人 (平成29年)	実績値	200,754人 (平成29年)
取組概要	<p>○「歴史的建造物保存整備事業(大野市)」による武家屋敷旧田村家の開館(平成27年4月)に合わせた散策ルートの設定や、施設入館パスポートの発行、まちなか観光アプリ「結なび」の活用などまちなかを有機的に回遊する仕組みによって、「天空の城」として有名になった越前大野城により増加した観光客をまちなかに誘導するなど、入込み客数は順調に推移した。</p> <p>○加えて、まちなかと郊外の観光資源を結びつける観光ルートの開発、宿泊を伴う観光客を誘致する「結の故郷おもてなし事業(大野市)」の実施により、平成29年度はまちなか遠足52件4,126人、まちなか散策誘致290件10,738人が訪れるなど効果が出ている。</p> <p>○まちなかの店舗での消費と回遊性を促進する「食べ歩き見て歩きマップ(株結のまち越前おおの発行)」の活用など既存のソフト事業を継続しつつ、今後は、まちなか観光アプリ「結なび」の機能強化事業や、大野ならではの観光体験メニュー開発補助事業などの新規事業を実施する。</p>				
					
	<p><越前大野城></p>		<p><結の故郷おもてなし事業></p>		

市町村名	豊後高田市(大分県)【平成24年3月29日認定】		人口(平成27年国勢調査)	22,853人	
計画期間	平成24年4月 ~ 平成29年3月				
目標指標	玉津地区“豊後高田昭和の町”高齢者交流施設入り込み客数				
基準値	7,031人 (平成22年)	目標値	10,000人 (平成28年)	実績値	10,111人 (平成28年)
取組概要	<p>○従前は郊外で実施していた元気な高齢者向けのデイサービス事業を、中心市街地の商店街に整備した高齢者交流施設『玉津座銀鈴堂』で実施することで、利便性が向上し利用者の増加につながった。</p> <p>○玉津座銀鈴堂では、高齢者だけでなく、あらゆる世代が利用できるコミュニティカフェの併設に加え、定期的なイベント「玉津プラチナ市」として、落語会、演劇、舞踊、津軽三味線のライブなどの各種催しを商店街の特別セールやフリーマーケットなどとあわせて開催することにより、集客強化が図られ、施設利用者の増加とともに、商店街の回遊性の向上につながった。</p> <p>○今後は、玉津座銀鈴堂を拠点に、商店主・地域住民等が開催しているイベント等と連携し、中心市街地のにぎわい創出に向け、高齢者のみならず、あらゆる世代の来街を促す取組を進める。</p>				
					
	<p><元気な高齢者向けデイサービス事業～お化粧講座～></p>		<p><恒例事業として定着したイベント『玉津プラチナ市』></p>		